

化学療法指示書

登録番号 106

CDDP + DTX 3~4週毎 4~6コース

ID:				
氏名			指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積
				m ²

・非小細胞肺癌

CDDP (cisplatin、シスプラチン) 80mg/m² = () mg/body day1
 DTX (docetaxel、ドセタキセル) 60mg/m² = () mg/body day1

※内服薬
 Day1: アプレピタント(125mg) 1cap ルート確保時に
 Day2, 3: アプレピタント(80mg) 1cap 朝食後
 Day2~4: デカドロン4mg 2錠 朝食後

コース目 月 日 (day 1)

生理食塩液100mL ルート確保・フラッシュ用

パロノセトロン注(0.75mg) 1袋
 デキサート(6.6mg) 1A
 デキサート(1.65mg) 2A

15分
 ルートキープ時に
 アプレピタント(125mg) 1cap内服

生理食塩液 250mL
 ドセタキセル ()mg

60分

KN3号500mL
 硫酸マグネシウム補正液 8 mL

90分

KN3号500mL

90分

マンニトールS300mL

フロセミド(20mg) 1A
 (マンニトールS終了後、i.v.)

30分

生理食塩液 500mL
 シスプラチン ()mg
 (全量500mLとする)

120分

生理食塩液 500mL

90分

KN3号500mL

90分

◆ 嘔気時:(開始後28日目)まで 適宜下記を投与

1) グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋+エリーテン(10 mg) 1A 点滴静注(30分)

(1日に2回まで)

2) 生食100 mL+デキサート(6.6mg)1A+エリーテン(10 mg)1A 点滴静注(60分)

(1日に1回まで)

◆ 投与開始基準

第1コースday1開始基準	第2コース以降day1開始基準	第2コース以降の投与量減量基準		
PS:0-1	PS:0-1	前コースの毒性	CDDP	DTX
WBC \geq 3000	WBC \geq 3000	Nue<500が 4日間以上継続	変更なし	60→50
NEU \geq 1500	NEU \geq 1500		38℃以上の発熱を伴う G3 (<1000) 以上の 好中球減少	
Hb \geq 9.0	PLT \geq 100000	PLT<25000		変更無し
PLT \geq 100000	AST/ALT \leq 100	Cre>1.5mg/dl	60→50	
AST/ALT \leq 100	感染を伴う38℃以上の発熱がない			G3以上の非血液毒性 (※1)
感染を伴う38℃以上の発熱がない	クレアチニン \leq 1.5mg/dl			
クレアチニン \leq 1.2mg/dl	便秘・食欲不振・悪心・粘膜炎・疲労・静脈炎 \leq G2			
総ビリルビン \leq 2.0mg/dl	上記の項目を除く非血液毒性 \leq G2			

※1 食欲不振・悪心・嘔吐・低Na血症・低K血症・体重減少・脱毛は除く